

進路だより

いわき翠の杜高等学校 進路指導部
令和元年 第一号

4月11、12日に全校生を対象に、生活基礎調査及び進路希望調査を実施しました。結果について一部報告します（回答数169名 回答率94.4%）。

生活基礎調査から

【学習について】

「最も好きな教科」は、今年も「体育」が最も多い、34%の生徒が選択しました。「最も苦手な科目」についても昨年度と傾向は変わらず、「英語」は38%、「数学」は32%の生徒が苦手意識を持っていることがわかります。ただ、「最も力を入れたい教科」についても、この二つの教科を選択した生徒が多く、苦手科目を克服しようとする意識は見られます。

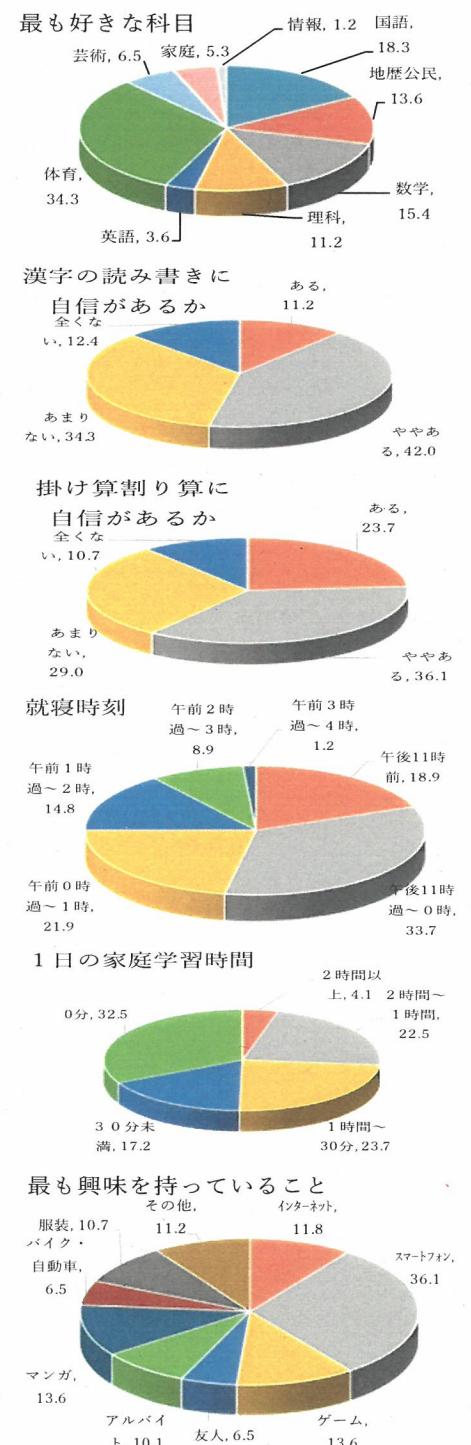
「漢字の読み書きに自信はあるか」、「掛け算割り算に自信はあるか」については、半数近くの生徒が「あまりない」、「全くない」と回答しています。これは、就職試験はもちろん、社会生活でも必要となる基礎的な学力です。毎日の授業や家庭学習で克服できるよう努力しましょう。卒業学年の生徒は、就職や進学を間近に控えています。「進路対策講座」に積極的に取り組んで下さい。

【生活習慣について】

「就寝時刻」について、0時以降に就寝している人の割合が半数近くいます。11時～0時に就寝している人の割合を加えると、全体の80%を超えてます。やむを得ない理由があって、夜遅くまで起きていなくてはいけないならともかく、健康を保つ心がけとして、睡眠時間の確保は大切です。生活リズム全体への影響も懸念されます。

また、学習時間についての回答では、2時間以上学習時間を確保している人は25%程度にとどまり、「30分未満」の人の割合は約50%です。ちなみに、最も割合の大きかった回答は「0分(32.5%)」でした。

「最も興味を持っていること」についての回答では、「インターネット」・「スマートフォン」・「ゲーム」を選んだ割合を合わせると60%を超えてます。時間の使い方のメリハリや、その質について見直す必要がある人がいそうです。

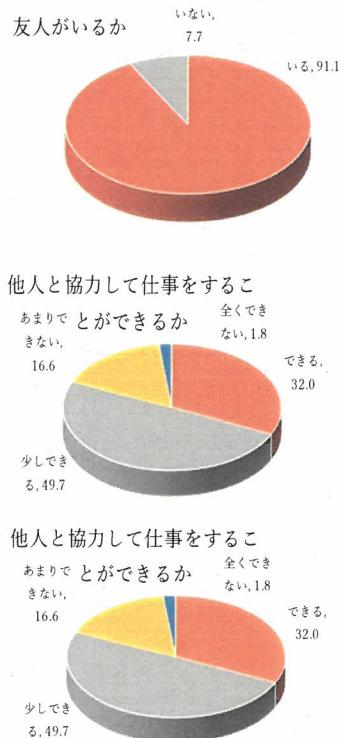


【対人関係について】

「友人がいるか」という質問に、90%以上の生徒が「いる」と回答しており、同年代の間でつながりを持つことは概ねできているようです。また、「他人と協力して仕事をすることができるか」には、「できる(32%)」「少しできる(49.7%)」と答えた割合が高く、他者との協力姿勢について良好な回答が見られました。

ただ、「自分の考えを他人に伝えることができるか」については、「全くできない」・「あまりできない」と回答した割合が約40%と多くなっています。

学校生活はもちろんですが、コミュニケーションを上手にとることは、仕事を始めとする社会生活を送るうえで大切な力になります。高校生の間に、他者の考え方や意見を正しく理解し、自分の考え方をきちんと伝えられるよう心がけ、先生や友達と好い関係を築いてください。



進路希望調査から

進路希望調査によると、生徒の約53%が就職、約36%が進学を希望しているという結果でした。ほとんどの卒業予定者については、希望する職種や学部学科を絞ることができ、担任の先生や就職支援教員の菅田先生と相談しながら、具体的な受験先を検討する段階に入っています。

1、2年生はまだ漠然とした回答が目立ちます。卒業年次になってからあわてることのないよう、早めに自分の将来像のイメージを作りましょう。希望が単なる夢や憧れではなく、現実となるには、どんな対策が必要で、どんなことを身につける必要があるのか考え、行動に移してください。また、担任の先生に相談し、適切なアドバイスを得る必要があります。家庭では、自分の希望を理解してもらい、費用面をはじめとする後押しをもらわないといけません。進路実現に向けては、本人の努力が大切なのは当然ですが、周りの協力も必要だということを覚えておきましょう。

これからの予定

6/14(金) 進路の日	6/27(木) 期末考査(～7/3)	7/1(月) 求人票公開
7/5(金) 進路用写真撮影 (卒業予定生徒)	7/11(木) 創立記念日	7/12(金) 遠足
7/17(木) 球技大会 18(金)	7/19(金) 1学期終業式	7/21(金) 夏休み課外 第三者面談